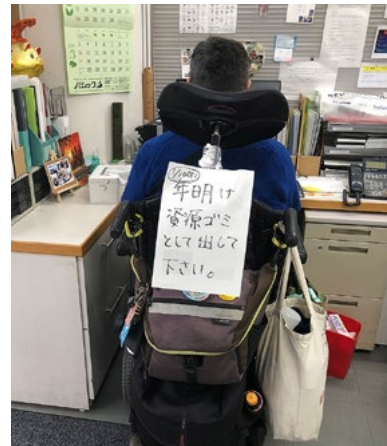


NPO法人 自立生活センター STEPえどがわ 会報

STEP 子供パラダイス all for ワ ダフォー!!

えぬピーおーほうじん
じりつせいかつせんたー
すてっぷえどがわ
かいほう
すてっこぱらだいす
おーるふおあわんだふおー

ねん がつごう
2019 年 4 月号



みんなだいとうらい
新時代到来!

だんしゃり
断捨離

まもなく、平成という時代が終わる。終わるといってなんとなく
さびしい気もするが、新しい時代がやってくるとおも
それはそれで、ワクワクする。あか じだい くら じだい おもしろ
時代、不思議な時代、どんな時代になるのかわからないが、誰
かにどうにかしてもらわんじゃなく、自分たちも一緒に時代を
つく 創っていこう。

だから、まだ捨てないで～

おいら達、鈴音さまについて行きます!

目次

も く じ

STEP	えどがわボッチャサークル	始動！	2	
U	D	タクシー再考 ～そのタクシー、車椅子のまま乗降りできますか？～	4	
STEP	えどがわ	Xmas Party	6	
東京都	建築物	バリアフリー	条例改正案	7
Natsuki	が行く！	世界の障害者	リーダーとつながろう	8
チャレンジ・ザ・ドリーム				10
こんな年明けに	映画批評	かよ（苦笑い）		13
JIL	女性リーダーワークショップ	in	大阪	15
鈴音の	手話	コラム		17
大人になつての	社会科	見学		18
重度訪問介護	の入院中の	利用	～病院との協議～	20
新スタッフ	紹介			23
活動報告				27
会員募集				30



STEP えどがわ ボッチャサークル始動!

ひるかわ りょうこ
蛭川 涼子

パラリンピックの正式種目である「ボッチャ」。2016年リオデジャネイロ・パラリンピックで日本が銀メダル取る快挙を成し遂げたこともあり、国内でボッチャへの注目が一気に上がりました！（といっても、パラリンピックの知名度が低いので、まだまだ一般の人には知られていませんが・・・T-T）



やさしく教えてくれる蛭田さん



アシスタントに指示を出してランプス（介助具）で狙いを定める・・・

私がボッチャを始めたのはリオパラの少し前。利用者さんの何人かがやっていると聞いて、興味がわいて見学しに行ったのが始まりでした。パラリンピック競技は、なんだかんだと四肢や上肢に障害がない人のスポーツのイメージでしたが、ボッチャは脳性マヒを始めとする重度障害者のためのスポーツ。ゆっくりした試合の流れの中に緊張感と大逆転が潜んでいる奥の深～いスポーツ。

STEPのみんなにも紹介したい気持ちが大きくなって、少しずつSTEPの中でボッチャへの関心を高めることに成功し、助成金を使わせていただいてボールとランプを購入！サークルの立ち上げに至りました。

そして2019年2月2日（土）、東部区民館のホールと集会室をお借りして初めてのイベントを行いました。しかも、ゲストはボッチャの国内試合では長年トップクラスの蛭田健一郎さん！蛭田さんは江戸川区在住のボッチャ選手です。



自分で投げる中曽根氏

前半は、4つのチームに分かれてひたすら交流戦！午後は世界選手権の映像を鑑賞しながら昼食を取り、蛭田さんへの質問コーナー。ひとつひとつ固さや重さが違うトップクラス選手ボールに触らせてもらいました。ミラクルプレーはこうした道具とキャ



おいちもやろぞツッチー

リアから生まれてくるのだから！
ボッチャは、障害の度合いで5つ（世界選手権は4つ）のクラスに分かれています。うち2つは介助者をつけて試合に臨めるクラス。ですが、この試合の介助者（アシスタント）不足が深刻です。重度障害者がスポーツをするとき、介助者の存在は欠かせません。練習に行くための移動支援は時間数もヘルパーも足りていませんが、練習そのものや試合のアシスタントも足りていません。学校の先生や家族がサポートし続けるのも限界がありますので、アシスタント探しは大きな課題・・・。



ひるた 蛭田さん、いざ勝負だ！

スタイリッシュゴールド+（プラス）は、メンバーを募集しています。障害の有無は問いません！公式試合は障害者しか出られませんが、障害がなくとも、練習相手、



ゆうしょう 優勝しちゃいました

コーチ、そしてアシスタントとして、サポートしてくださいの方がが必要です！主な練習場所は東部区民館。練習日は不定期ですので、都度案内をしていきます。興味がある方は部長のトッシー（当事者スタッフのくどうとしこ 工藤登志子）までご連絡ください。



じかん ほ もっと時間が欲しかったなあ～

STEPのボッチャ 交流会に参加しました♪

学生時代の授業でちょっとやった以来だったので、ルールもうろ覚えでしたが、ジャックボールまん中のほうに行った時は嬉しかった。

私はあまりスポーツに興味

がなくやらないですが、ボッチャ好きで本気でやっている人がいるんだと感じました。好きなことに全力でとり組めるとするのは本当に素敵なことだと思います。これからもどんどんボッチャの輪が広がればいいなと思います。

おまたみき 尾股未希



ひさしぶりだ～

ゆにばーさるでさいん

さい こう

UDタクシー再考

～そのタクシー、車椅子のまま乗り降りできますか？～



せきぐち さとし
関口 悟

さる 2019 年 2 月 4 日にトヨタ自動車
(株) から日本国内向けタクシー専用車
「ジャパントクシー」の車椅子乗降性改善
のニュースリリースが流れた。

ジャパントクシーの改善の話は、事前
に一部の仲間内からは非公式に伝え聞いて
いたので特に驚かなかったが、ニュー
スリリースで既にタクシー会社に納車し



※メーカーサイトより

ている車両も対象にしていることには興味を惹かれた。

しかし、後になって改善を迫られるくらいなら、最初からなぜ運転手も利用者も
納得する形で出さなかったのだろうか。

トヨタの社内にも障害を持っている社員は少なくないはずだ。その人たちが
問題発見チームを組んで発表前に事前テストをしてもらってれば、最初のような形
では出せないことはすぐにわかるはずなのではないのだろうか。それともトヨタのよ
うな大企業でも中で勤める障害者同士のつながりは決して深くはないのだろうか。

奇しくも昨年（2018 年）の秋からトヨタは世界規模での企業キャンペーン
「START YOUR IMPOSSIBLE～すべての人に移動の自由を～」を
立ち上げて、単なる自動車メーカーから、
あらゆる状況、あらゆる層に向けたモビリ
ティソリューション（移動問題解決手段）
を提供する会社になることを宣言している。
それに伴い 2020 東京オリパラで、五輪・
パラリンピックで初めての移動分野での
世界規模のスポンサーになったことをジャ
パントクシーの初期納入車両でも車体側面
の白色の塗装でアピールしている。



従来スロープの改良版。1 枚目と 2 枚目の
接続、2 枚目の足の設置等が簡略化された。
時間短縮につながると期待される。



※メーカーサイトより



※メーカーサイトより

そんななかでのジャパンタクシーの導入会社
 の運転手による車椅子乗車拒否騒動を見る
 につれ、トヨタは U D タクシーに求めら
 れるものがまったく見えてなかったとしか
 思えなくなるととても悲しくなる。後席の
 居住性や貨物スペース、燃料タンクの容量を
 多少犠牲にしても、運転手が時間をかけず
 にスロープで簡単に乗客を車椅子ごと後部
 からスムーズに載せられてこそ U D タク
 シーなのだと言いたくなる。その意味では
 以前から言われているように日産 N V 200 タ
 クシーの秀逸さが光って見える。

通常仕様（車椅子非対応）と車椅子対応仕様の2つがあり、外観ではまったく見分け
 がつかない。これからの社会を見据えて車椅子対応仕様に一本化すべきだろう。

さらに言えば、国交省が定めた U D タクシーのマーク自体、乗る側に意味が伝
 わらないデザインになっている。「これならボン
 ネットに大きな車椅子マークを自立つように描
 いたほうがマシ」だと思えてくる。

最後に改めて問う。「そのタクシー、車椅子の
 まま乗り降りできますか？」と。



新型スロープ。近日中の納車分から採用される。従来は2枚連結で、それぞれ3つ折りだっ
 た。新型は1枚目が長くなり2つ折り。2つ目のスロープは三角の台で置くだけ。メーカー曰
 く、大幅に設置工程が減り3分ほどで設置できるという。しかし、運転手がそれを知らなけれ
 ば意味がない。研修等で周知されていくことを強く願う。

くすのき ぱーてぃー 2018 かい さい ほう こく Xmas Party 開催報告

なか かね ともあき
中曾根 智明

すっかり日が落ちるのも早くなり街中はイルミネーションが飾られクリスマスソングの鐘や鈴の音が鳴り響く時期の12月23日に毎年恒例のクリスマスパーティーを東部区民館にて開催されました。今回はいつも使用しているホールが改修工事のため使用出来ず集会室を2つ繋げて開催することとなり、集会室ということもあり狭く全員が入れるか心配しましたが70名ほどの方々が集まり、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。またボランティアの方々が料理や会場設営などお手伝いをして頂き大変感謝しております。

皆さんの協力のおかげでクリスマス会が始まり、カラオケやSTEPkidsによるダンスショー、そして一番盛り上がるビンゴゲームが行われると、一等賞は豪華商品!の東京湾クルーズのペアチケットが当たることもあり、みんな前のめりになりながらも楽しんでいました。また映画「こんな夜更けにバナナかよ」の公認サポーターに選ばれたこともあり、ツイッターに載せる写真をみんなでバナナを持ちながら撮影をしたり、STEPの一年間の活動を振り返るスライドショーの上映ではしみじみと一年が過ぎるのが早いな～と思いながらもみんな楽しんで頂きました。利用者さんやヘルパーさん、そして今回新しく参加して頂いた方もイベントに限らずSTEPにお立ち寄りください!!



東京都建築物バリアフリー条例改正案

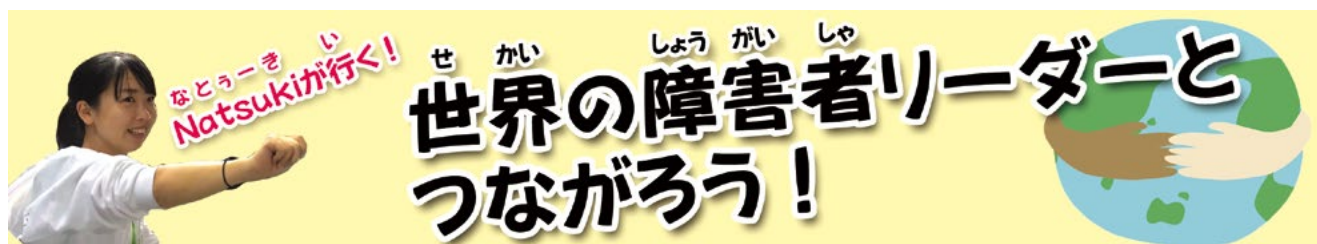
いまむら のぼる
今村 登

東京都は「高齢者、障害者等が利用しやすい建築物の整備に関する条例（通称：「建築物バリアフリー条例」）を改正して、新築、増築又は改築部分の床面積の合計が1,000 m²以上の宿泊施設を対象に、一般客室についても段差の解消や出入口の幅等に最低限の基準を設け、車椅子ユーザーも一般客室を利用できるようにして、いこうという方針を打ち出しました。これはとっても画期的で歓迎したいものですが、最初に示された案は、客室ドア幅80 c m以上、トイレ・風呂ドア幅70 c m以上、経路幅70 c m以上となっていたため、東京都自立生活センター協議会（TIL）とDPIで2度に渡る実証実験を行い、この検証結果から、これではせっかく段差が解消されても、直角に曲がれないし（すなわちトイレ・風呂には入れない）、室内で方向転換できないということで、トイレ・風呂ドア幅80 c m以上、経路幅100 c m以上とするよう求めてきました。その結果、上程された条例案は、客室ドア幅80 c m以上、トイレ・風呂ドア幅70 c m以上（努力義務75 c m以上）、経路幅は明記せず、「技術的助言」を出す。附則で「施行後三年以内の見直し規定」というものになりました。これ以上押し戻すことは相当困難ということで、現在の獲得目標は、技術的助言に経路幅（最低限トイレ・風呂の前のスペース）は、100 c m以上が望ましいということを書き込ませることです。

これまでの交渉には、地元江戸川区選出の田ノ上いく子都議（都民ファーストの会）にも大変ご尽力いただきましたし、2月末の都議会の一派質問でも取り上げてくださいました。3月の都市整備員会で採択されたので、間もなく成立すると思われます。成立すれば施行は2019年9月1日です。委員会審議の中で、この数値の決め方は、車椅子カタログや業者の話を参考にしたということがわかっています。つまり、「これまで都として実証実験（検証）をしてはいない」ということが明確になっていますので、検証を行ったうえで技術的助言をまとめるよう、要望していきたいと思います。

なかなか一筋縄にはいきませんが、東京都条例が他の自治体条例や法律に与える影響力は大きいと思うので、引き続き頑張っていきたいと思います。





「ジュネーブ@国連で、カナダの障害当事者たちが教えてくれたこと」

そ だ なつ き
曾 田 夏 記

ハローエヴリワン♪ みなさん、2020年に注目すべきは東京オリンピックだけではありませんよ。2020年の春か夏、国連（ジュネーブ）にて、「ニッポンは、国連の権利条約に照らして、ちゃんと障害者のことやってるかいね？」と確認する「審査」があるのです。

では、最近よく聞く（？）「パラレルレポート」ってなんででしょう？これはですね、この「審査」に備えて、政府は2016年に報告書（レポート）を国連に出しています。でも、そこにはやっぱり「いいこと」しか書かれていない訳です。これでは、ニッポンの障害者が考える「問題」が国連に伝わりません。ということで、政府と並行して（＝パラレル）市民社会（障害者団体など）が考える「問題」をまとめたレポート、「パラレルレポート」を作っています。日本では、2019年5月の完成をめざし、2年前から「JDF」という13の障害者団体からなる全国組織で作成をしてきました。



障害者団体の出番は、レポート作成だけではありません。もちろん本番の「審査」



にも参加して、国連にわたしたちの声を「直接」届けることも大切な仕事です。ナトゥーキは、2020年の「審査」のイメージをつかむため、2017年3月、JDF視察団の一員としてジュネーブに行ってきました。目的は、カナダの「審査」に参加し、カナダの障害者団体がどんな動きをしているかお手本にすることです。

カナダの障害者団体をまとめるス
ティーブさんは、身体障害+難聴の
重複障害の当事者でした。スティー
ブさんは、カナダの広大な大地を思
わせる心の広さで、大切な大切な
「審査」の本番に日本のわたしたち
を入れてくれたのです。



印象的だったのは、カナダの当事者団体連合には、車いすユーザー、視覚障害者・
ろう者などのいわゆる「典型的(?)」な障害者だけではなく、LGBTQの当事者や、
認知症の当事者なども一緒に活動していたこと。「審査」がおわったあとの振り返り
で、LGBTQのリーダーが、「私たちには国連で発言する場は与えられていません。
このコミュニティに入れてくれて、仲間にしてくれてありがとう」と言っていました。
認知症の当事者が、「いっしょにパラレルレポートを作る中、認知症のわたしたちが
抱える問題を理解しようとしてくれてありがとう」と泣いていました。そして、みん
なももらい泣きしていました。私は、その場面がジュネーブで一番心に残りました。

「質の高い」レポートを、一生懸命につくすることも大切。でも、レポートを13の
団体が一緒にまとめていく中で、「自分たち」の問題だけではなく、障害種別や特性
は違うかもしれないけれど、「仲間」に違いない人たちの問題をもっともっと知って
いくこと—そのプロセスがより大切なんだろうなと思いました。

もうすぐ、JDFがつくったレポートが公開されるとおもいます。自分が関心のあ
る条文だけではなく、ふだんあまり関りのない団体からどんな意見がでてくるか、ぜ
ひのぞいてみてくださいね。チェケラ！





い け が み ゆたか
井家上 裕

平成 31 年 1 月 28 日～2 月 1 日まで春江中学校の生徒と平成 31 年 2 月 4 日～2 月 8 日まで瑞江第三中学校の生徒が行う「チャレンジ・ザ・ドリーム」をSTEPえどがわで受け入れました。「チャレンジ・ザ・ドリーム」とは中学生が将来の夢に向かい、職場体験をして社会に出る準備をする授業の一環です。

若い人達が自立生活センターに関わってくれる事はとても嬉しい事です。中学生達には、将来どんな仕事をするにしても、この経験を活かして活躍してくれる事を願っております。

一 はるえちゅう 春江中 一

ほんま ゆい
本間 柚衣

職場体験で特に印象に残っているものは、「ガイドヘルプ体験」です。車椅子に乗って、初めて外に出ました。

普段歩いている時にあまり感じなかった点字ブロックや、アスファルトの振動が感じられて、少し怖い気持ちや、転んだらどうしようという不安な気持ちがありました。けれど、車椅子やベビーカー

が通りやすくなるように改札口が広がっていることに気づいたり、エレベーターを降りるときに地域の方に手伝って頂いたのでとてもやさしいなと思いました。

五日間、お忙しい中いろんなことを教えてくださってありがとうございました。職場のみなさんとたくさんお話しさせて頂いて仲良くなれたので嬉しかったです！ボランティアなど、また機会がありましたらよろしく願います！！





きくた なつき
 菊田 夏希

いつもの日常だったら気付
 かなかったバリアフリーや、
 職場体験をしなかったら知ら
 なかったコミュニケーション
 など将来役に立つことをたく
 さん教えてもらいました。
 初日は緊張してましたが、
 S T E P えどがわさんは優し

さと明るさであふれていて私もいつの間にか笑顔にしてくれて、とても暖かい場所
 でした。ご迷惑をたくさんおかけしましたが、明るく受け入れてくれて本当にありが
 とうございました！また機会がありましたらよろしくお願い致します☆

みずえさんちゅう
 一 瑞江三中 一

とみざわ ゆうこ
 富澤 優虹

普段、体験できないようなことをさせ
 てもらいとても貴重な経験になりました。
 その中でも、特に印象に残った事は、車
 イス体験です。乗っていて大変だったこ
 とはありませんが、押している時はす
 ぐ大変だと思えることがたくさんありまし
 た。



そのひとつが、エレベーターです。車イスを使ってエレベーターに、乗るというこ
 とはすごくコツが必要だと感じました。ヘルパーさんがいる時は難なく乗ることが
 できて、一人だとボタンを押すのや出たり入ったりするのに苦戦すると思いました。

また、何気なく過ごしている街中でも歩道が斜めになっていたり、道が狭かったり
 とまだ変えていくことが大切な場所もあるということに気づきました。車イスに乗
 っていると、周りの人のやさしさにもふれることができました。他にも、いろいろな
 体験をしましたがどれも勉強になりました。

5日間という短い期間でしたが、将来役に立つようなことをたくさん学べたので
 しっかりと心にとどめておきたいです。たくさんの体験をさせていただきありが
 とうございました。

かさらは まなみ
笠原 真成実

わたし ひとみし さいしよ
私は、人見知りで最初は、す
ぐ緊張したけど、職場の皆さんが
すぐ優しく楽しく色々な体験
をすることが出来ました。

どんな体験が、一番印象に残
ったと言うと車イス体験です。乗
る時も押す時もすぐ怖かったで
す。

また、手話の体験で言いたいことを手話で表すのは、まず、言葉の表し方を覚えな
きゃいけないので難しいという事を学びました。

5日間色々な体験をさせていただきありがとうございました。今回学んだ事は、こ
の先役に立つと思うので、心にとどめておきたいです。



きむら まひろ
木村 まひろ

わたし いつかかん
私は、この5日間で、
普段体験できないことがたくさ
ん体験出来ました。

わたし たいけん
私が、いろいろな体験をして、
一番大変だなと感じたのは車イ
スでエレベーターに乗る時です。
くるま じょうず だい
車いすを上手に2台入れられる
ようにはじめに寄せたり、後から



エレベーターに乗る時に、最初に入った車いすにぶつからないようにすることが大変
でした。他にも、ビラ配りは大変だったけど、もらってくれる人がたくさんいてくれ
て、とても嬉しかったです。

はじめて、す て っ ぶ き と き きんちょう みなやさ した
初めて、STEPえどがわに来た時はすぐ緊張したけれど、皆優しく、親しみ
やすくすぐに緊張が解けました。たくさんの体験をしている時もお弁当を食べてい
る時もお話を聞いている時もずっと楽しく、ずっと笑えていて、あっという間に過
ぎた5日間でした。このような貴重な体験をさせて頂いて、本当にありがとうございました。



「こんな年明けに映画批評かよ（苦笑）」
～セッキーのシネマチョイス～



せきぐち さとし
関口 悟

1. そもそも…

少し前の話になるが、正月2日と1月14日に映画
「こんな夜更けにバナナかよ～愛しき実話～」(監督：
前田哲、主演：大泉洋、三浦春馬、高畑充希)を、シネ
コン「T O H O シネマズ」日本橋と六本木ヒルズの二か
所で観てきた。今回はそのことについて書こうと思う。

最初は日本橋だけの鑑賞で書こうと思ったが、二回見
るとまた違うものが見えてくると思い、六本木ヒルズに
も観に行った。

渡辺一史の原作は以前から知っていたが、余命の限ら
れた筋ジス患者が自分らしく生きるために介助者を巻き
込んで自立生活に奮闘する姿を描いたノンフィクション
だという程度しかなかった。

これが松竹と日テレを中心とした製作委員会で映画化される際に、ぼくの職場がツ
イッターを使った宣伝サポーターになったことで、観てみようと思った。

2. こんな障害者、イマドキいねーだろw

そう思わせるほどに介助者たちを自分の手足のようにこき使う主人公の鹿野靖明
(演・大泉洋)のあまりのワガママさがこの映画を観た最初のインパクト。もうこの
時点でいわゆる「お涙頂戴」の映画とは別物の気がした。松竹と日テレに親指上げて
グッジョブ！と言いたくなるほどに。

極めつけは物語の序盤、鹿野の介助者のひとりで医師志望の田中久(演・
三浦春馬)が偶然鹿野のもとに連れてきた教員志望の恋人・安藤美咲(演・
高畑充希)を新しい介助者と思い込んだ鹿野が「バナナが欲しい」と夜遅くに買って
来させるくだり。

夜中にあちこちスーパーを駆けずり回り、どうにかバナナを買ってきた美咲が鹿野





に叩きつけたひと言「障害者って何様なの？」。

その美咲の気っ風の良さにかえって鹿野が惚れてみ、田中との奇妙な三角関係が始まるあたりだった。

ぼくのようにある程度自分自身で行動した経験があれば、夜中にバナナが食べなくなったら某コンビニに行けば売っていると知っているけれど、時代設定はちょうどぼくがまだ一般就労する前まで今ほどあちこちにコンビニがなかった頃。今から見ればいささか野暮ったさを感じさせる登場人物たちの服装も懐かしさを感じさせる。

つまり、バリアフリーなんて言葉すらなかった時代の重度障害者の自立生活は社会や家族と障害当事者だけでなく、障害当事者と介助者との闘いでもあった。

3、ぼくらは自立生活の原点を忘れてはいないだろうか？

劇中で鹿野が介助者に「米国に行ってエディ・ヤングに会いたい」と言うくだりがある。人物像から推測するに米国で初めてのC I Lを立ち上げるなど自立生活運動を主導したエド・ロバーツをエディ・ヤングのモデルにしていると思われる。

結局、鹿野の望みがかなえられることはなかったけれど、米国の自立生活運動に注目していた者たちによって、日本にも自立生活運動やC I Lが入ってきた。

そして、決して万全とは言えないけれど、日本にも自立生活運動や町のバリアフリー化の風が吹いてきている。

今、気になるのは、特に若い障害者が今の（不完全ではあるけれど）バリアフリーな状況を当たり前のもので受け止めて、それを作ることに尽くした人物や歴史を知らずにいること。

そして生まれながらの障害を持ちながら「自分は合理的配慮とは無縁で生きてきたし、それはこれからも変わらない」と平然と言い放つ者がいること。

障害とバリアフリーに対する考え方の多様化は、時代や個人的な要素があるとはいえ、この映画を観た後では、彼らの言動に先人たちへの敬意がないように思えるのはぼくだけだろうか。





JIL女性リーダーワークショップ in 大阪

たなか すずね
田中 鈴音

2月18日（月）から20日（水）に大阪で行われたJIL女性のためのエンパワメントワークショップに鈴音となっちゃんで参加してきました。鈴音となっちゃんはこのプロジェクトメンバーの一員で企画を行う側でした。我々「世界の女性リーダーとつながろう！」チームは4名。そのうち2名が車いすユーザーで残りの2名が聴覚障害者！普段、車いすユーザーに囲まれて活動しているわたしは自分以外に聴覚障害の仲間がいるのがすごく新鮮で嬉しかったです。しかし、住んでいるところはみんなバラバラ。月一のスカイプ会議を通して話し合いを重ねてきました。このスカイプ会議も、私たち聴覚障害者は文字情報が必要なので毎回パソコンタイカーさんに入ってもらいました。最初のうちは、音声情報を文字情報にすることで少し時間を要するため車いすユーザー2人にとってはもどかしくないだろうか？などとばかり考えていました。しかし2人は、全員がわかるまで何度も何度も確認しながら、ついていけるまで徹底して待っていてくれました。これが私たちのチームにとって「当たり前」になっていました。お互い必要なサポートを分かち合うことは障害種別を超えた運動をするための一歩になると確信しました。なんだかんだでワイワイしながら迎えた本番。



ワークショップ本番の1日目は、安積遊歩さんの講演会でした。安積遊歩さんは日本で初めての自立生活センター創立メンバーあり、ピアカウンセリングを日本に持ち帰った人でもあり、障害当事者運動のレジェンドです。3時間ほどたっぷりお話を聞いた中で私が特に印象に残っているのが、「世の中にはいらぬものが多い、けれどいらぬ人は誰もいない」という言葉です。

2日目は丸1日使って差別事例をもとにワークショップを行いました。なぜ差別は起こるのか、女性障害者の差別とはなにか？など普段考えないことが多くテーマに出てきたので新しい発見をするいい機会になりました。女性当事者のみの参加というの



もあって、意見を出しやすかったです。

3日目がいよいよ私たちのチームの世界の女性リーダーからスカイプを通して話を聞くという企画。メンバーの企画会議の中で第一回目である今回の講師はアメリカの聴覚障害者リーダーであるアンバーさんに即決定しました。私自身、STEP えどがわ

に入って間もないときから、アメリカに鈴音と同じ聴覚障害のすごいリーダーがいるよ！！と聞いていたので、今回念願叶って話を聞くことができました。

やはりアンバーさんからも障害種別を超えた運動について話がありました。アンバーさんも身体障害をもつ仲間と一緒に行動していて、どこにいかうと身体、聴覚障害の人両方がアクセスできる環境が必要だったと話していました。わたしも日常的に直面していることで、STEP の車椅子ユーザーの仲間たちも日々、車いすユーザーにとって・・・だけではなく、聴覚障害者のことも考えて真剣に動いてくれています。

またアンバーさんは、若手障害者の育成に取り組んでいたり、施設閉鎖の運動を熱心に行っていたり、女性障害運動家のグループに所属していて、強制不妊手術や女性障害者に対する暴力・虐待に対する闘いをおこなっていたり、LGBTQの問題にも関わっていたりと、様々な運動を行っている人です。話を聞いている中で、やはり根元にあるのは、障害の有無、種別、さらに人種、言語なども超えた仲間がいるからこそ大きな運動につながっているんだと感じました。私たちの企画も無事に終わることができ、3日間にわたるプロジェクトを終了しました。



2日目の夜にはチームのメンバーで打ち合わせという名の飲み会を開催したり、3日間同じ部屋♡に泊まった酔っ払いなっちゃんの介抱をしたりと、慌ただしく時間が過ぎましたが、この3日間はかけがえのない仲間と一緒に過ごせた時間でもありました。

来年度は関東で企画を行う予定です。次回に向けて私たちのチームもさらに話し合いを重ねてレベルアップをしていきます。

連載シリーズ

vol.5

鈴音の手話くらゐ

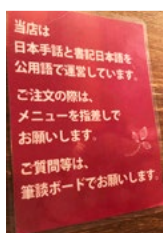
たなか すずね
田中 鈴音

みなさん、東京の文京区にあるカフェ「sign with me」を知っていますか？

このカフェ、普通のカフェと少しだけ違うとことがあります。それはカフェの中の公用語が日本手話と書記日本語であるということです。オーナーをはじめ、スタッフはろう者、または手話者（聴者でも手話でのコミュニケーションを基本としている人）であり、音声言語は一切使いません。



店内に入ると、「いらっしゃいませ」とスタッフが手話で迎えてくれます。私が行ったのは日曜日のお昼時というのもあって、店内は混雑しており、見た感じだと8割が聴者でした。もちろん、手話でおしゃべりを楽しんでいる人もいました。このお



店では、ろう者や手話者の場合、手話でオーダーをしています。手話がわからない聴者でも、写真の様に指差しで簡単にオーダーできるボードや、筆談用のホワイトボードなどを準備してくれているので、コミュニケーションに困ることはほぼありません。手話を知らないであろう、他のお客

さんもジェスチャーを使ってスタッフとコミュニケーションをとっていました。

私が注文したのは茸とソーセージと五種類の野菜ポトフセット、一緒に行ってくれた中曽根さんはビーフカレーライス注文していました。



食事とても美味しく、種類も豊富でヘルシーなものも多かったです。スープカフェなのでメインはスープですが、コース料理やデザートもあります。1号店である本郷三丁目店は階段を上らないといけなないので車いすユーザーには厳しいですが、2号店（春日店）の店内は狭めではあるものの、段差はなくフラットなので入れます。



sign with meのように、ろう者と聴者が自然に共存できる場所はなかなかないと思います。みなさんもsign with meでぜひ一緒に新しいコミュニケーションの世界を体験してみませんか？

おとな しゃがいけんがく 大人は 社会科見学 とうきょうしょうけんとりひきじょ なっでの 東京証券取引所

つちや みねかず
土屋 峰和



みな いちど き
皆さんも一度は聞いたことがあるの
ではないでしょうか。ニュースなど
でもよく出てきますね。そう「株」を
とりひき
取引しているところです。ではその
かぶ
株ってなんだ！？聞かれてみると漠然
としていて、いまいちよくわからない
というのが正直なところ。

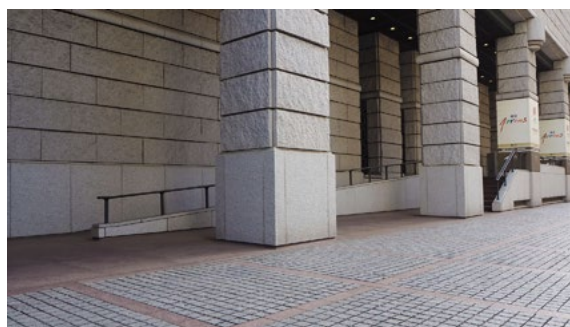


そこでちょっと調べてみました。株というのは、会社
しきんちょうたつ はっこう かぶしき はっこう
資金調達などのため発行しているものです。株式を発行し、
それをか かいしゃ しきん あつ かいしゃ
買ってもらうことで会社は資金を集めます。会社は
しきん もとで じぎょう かくだい かぶ
その資金を元手に事業を拡大したりできりるのです。株を
か かいしゃ
買うことでその会社のいちオーナーになります。いわゆる
かぶぬし かぶぬし かん
株主ですね。株主といとなんかすごい感じがしますが、
じつ こじん かぶ か かぶぬし
実は個人でも株を買うことができ株主になることができます
かぶ か かいしゃ おうえん しきん ゆうし
す。株を買うということは、その会社を応援し資金を融資
するということです。するとただ融資したというわけでは

なく、はいとうきん かぶぬしゆうたいけん
配当金や株主優待券がもらえたりするメリットもあります。

そんな株を取引しているところの一つが東京証券取引所（略して東証）です。日本
にはほかに、さつぽろしょうけんとりひきじょ なごやししょうけんとりひきじょ ふくおかしょうけんとりひきじょ
札幌証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所があります。ち
おおさかししょうけんとりひきじょ ねん へいせい ねん とうきょうしょうけんとりひきじょ
なみに大阪証券取引所もあったのですが、2013年（平成25年）に東京証券取引所と
とうどう じえーびーえつくす
統合（JPXグループ）したそうです。

まえお なが とうしょう けんがく
前置きが長くなりましたが、この東証を見学
することができます。無料です。建物を見る
むりょう たてもん み
と石造りで入り口はどこも階段な感じですが、
いしづく い くち かいだん かん
にしぐち けんがくしゃい くち
西口の見学者入り口にはスロープがあり、
くるまいす はい
車椅子でも入ることができます。



受付には空港などにあるX線の
手荷物検査機があってちょっとびっくり
しますが、特に煩わしさはなく入
れました。館内は1階と2階に分か
れていて、1階には資料館、2階には
株式投資体験コーナーや株価がリアル
タイムで表示されているぐるぐる回
る？スクリーンを見れます。テレビで
よく見るアレです。新規に上場した時
に打ち鳴らす鐘もありました。



このスクリーン、取引状況により回るスピードが変わるらしいです。後で知った(;▽;)

実はこの時、たまたま新規上場セレモニーが行われていて、某タレントさんも来て
いました。そんな株を扱うところではありますが、正直なところ見るところはあまり
ないかも…です。株や経済などに興味がなければすぐに見飽きてしまいそうです。



※J P Xサイトより

1980年代後半の立会場の様子。ここと右上の写真は同じ場所。

株の取引は今ではすっかりコンピューター化されて静かなところですが、以前は立会場と言って、人と人でまさに市場のように取引されていました。関係者も含め数千人もの人々でごった返し、証券マンが「手振り」という手で送るサインで株を取引していたのです。このころの風景も見てみたかったような気がします。この立会場だったところが、今ではぐるぐる回るスクリーンになっています。

J P XのWEBサイトを見ると、2階には車椅子対応トイレ表示があるのですが、エレベーターの表示がありません。エスカレーターのみです。おかしいなと思い問い合わせをしてみましたところ、申し出ることでエレベーターを利用できるということでした。実際には警備エリア内で誘導してもらい利用したのですが、そのあたりのことは全くサイト上では触れられていません。注意書きのように書いておいてもらえると、わかりやすいかなと思いました。

東証一部、東証二部、ジャスダック、マザーズ、T O P I X (東証株価指数)…。ニュースなどでよく聞くこれらは東証に関する用語です。日本にはいくつかの取引所がありますが、その中でも東証の取引額は断トツです。金額ベースでは99%ほどが東証での取引だそうです。形としては見えにくいですが、日本経済を担っているその場を、一度見てみませんか！？

じゅう ど ほう もん かい ご
重度訪問介護

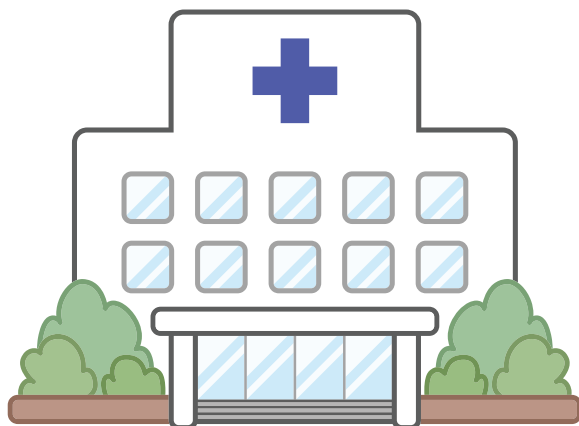
く ぶん
区分6

にゅう いん ちゅう り よう
の入院中の利用

びょう いん きょう ぎ
～病院の協議～



ひるかわ りょうこ
蛭川 涼子

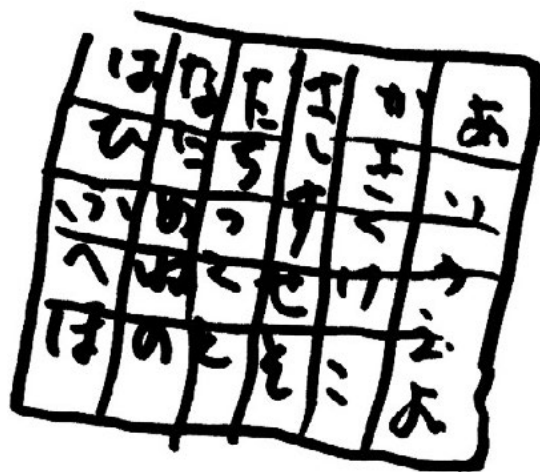


昨年4月、障害者総合福祉法が改正され、
区分6で重度訪問介護（重訪）を利用している
人は、入院中もサービスを利用できるように
なったことを、これまでの経緯も含めて過去の
会報（26号2018年4月刊行、20-21頁）でお
伝えしました。

「区の判断を必要とせずに使えるようになり
ました！！」という喜びの報告でしたが、そこ
には、「病院が許可すれば」という但し書きがありました。「病院が許可すれば」とい
う言い方は、以前からあった条件の一つですが、個室利用（個室代がかかる）、夜間
の出入禁止（交代時間の調整）などの負担を受入れれば、ヘルパーの滞在自体は許可
されることも多かったと思います。近年は区の決定がおりず、自費（または事業所の
ボランティア）利用ばかりだった気がしますが…。

ヘルパー利用については、病院毎に対応が違います。この、病院との協議、実は
役所との交渉よりも大変かもしれません。ということで、昨年の秋から今年にかけて
あった事例を紹介したいと思います。

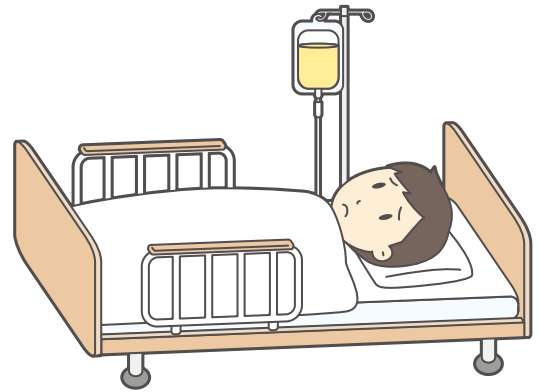
Aさん（区分6重訪利用者）の入院が決まり、法が変わって入院中もヘルパーを
使えるようになったのでヘルパーを入れたいと
病院に申し入れました。「法が変わって」という
ところが影響したのか、病院から「きちんと説明
をしてほしい」求められ、話し合い場を設けて
もらいました。Aさんの友人としてだけでなく、
自立生活センターとしては長年の運動の成果であ
ることも伝えた結果、医事課の方は報酬の面で
問題がないのであれば異論はなし、看護部からは
看護（入院中看護師が行う業務）と介護（慣れ



たかいじょしゃでないと対応できないコミュニケーションや介助内容の対応)の住み分け、責任の所在をはっきりさせた上で、様子を見ましょうということで、受入れてくれました。

Aさん以外にもその病院には区分6の重訪利用者が入院することがあったようです。その中で、日頃から専門性の向上に努めている看護師が24時間配置されているのに、なぜヘルパーが必要なのかという疑問に変わっていったのかもしれない。

半年後、再度入院することになり、ヘルパーが入るため連絡をしたところ、入院窓口から「先日より一切のヘルパーを受け入れない方針が決定されました」と言われました。理由を問うと、「看護部の副部長が区の担当者と話をし、高度な看護体制のある病院でヘルパーを受入れる必要はなしと判断したから」とのことでした。

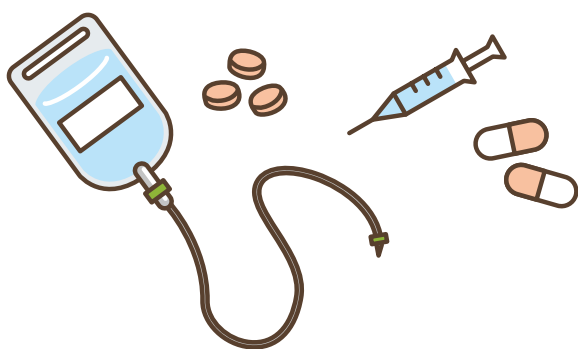


私たちは、「区の担当者と話をし」というところと、「一切のヘルパーを受け入れない」という話に驚き、話し合いを求め、区の職員にも同席のもと、看護部長と副部長と話し合いをすることになりました。

結論としては、「一切受入なし」という方針から、「ケース・バイ・ケース」というところまで戻すことができましたが、そこには、福祉と医療の考え方の違いや、法律や通知の読み方の難しさがあるように感じました。

重訪区分6の入院中の利用という障害者側の法改正は、病院側からしたら土足で入り込まれたような状態だったのでしょうか。区が通知通りに「(制度は)慣れた介助者でないと難しいコミュニケーションの支援に(限り)利用できる」という言葉を使うと、コミュニケーション支援が「できる」病院と「できない」病院という判断になり、病院としては「できない」とは言いづらい気もします。区が伝えたことはある程度通知通りで、背景が分からなければ、そうなるのだろうなとも思います。

病院は、「入院生活は在宅生活とは違うもの。苦痛があって当然」と言います。



「日常生活と違う苦痛」…。決められた時間の生活をさせられたり、順番を待ったり、味の無い食事、もてあます時間、さらには治療の痛みなどなど、日常生活と違う苦痛があるのは、重度障害者でも承知していると思います。でも、障害があるゆえに、寝返りをしたいときに

打てない、気軽に暇つぶしもできない、集中治療状態が解かれたのにナースコールを押せず看護師が顔を見せてくれるまで待たなければならない、コミュニケーションに時間がかかるもしくは看護師からの一方通行を受入れるしかない…という状態も「日常生活と違う苦痛」に含めなければならないのか、という話です。

障害福祉分野の人たちは、障害者側の働きかけの結果、障害があるゆえの苦痛に理解を示してくれて、法改正に繋がったわけですが、医療分野はまた別の世界でした。病院毎、病棟毎、個人のナース毎に考え方や方針が違う中、こうした障害者側の思いが届くかどうかは、まだこれからです。

法律をいくら変えても、変わった理由（経緯）と内容を、現場の人たちに伝わらなければ意味がありません。行政機関の通知は、国⇒都⇒区（⇒民間）と、下りてきますので、法改正の理由を国が解釈して、独特の言い回しになって通知ができて、都・区それぞれのレベルでまた解釈されていく…伝言ゲームのようです。でもそこで生じる小さな解釈のズレがあると法律は現場で活かせません。通知をより細かく、法改正の背景と理由を行政と病院（民間）に説明していくことは、障害者側の役割。

現在出されている通知では、東京都にも区にも、法律を変えたかった本当の理由は正しく伝わっていません。病院に至っては「理解できない」と言われました。伝えるって難しい…。

あなたは、入院中にヘルパー利用が必要ですか？
どうして必要ですか？

病院にとって大事なものは、障害者団体ではなく、患者一人一人の意思だとも思います。ケース・バイ・ケースとはそういう意味。自分で言うのは怖い、と思ったら、（STEPのような）団体と一緒に行きましょう。でも、どうして必要かを考えるのは、ヘルパーを使う人にしかできません。

ちなみに、区分4・5の人は、これまでと変わらず、区との交渉が必須。

これからも、入院中のヘルパー利用については、交渉力が必要のようなので、皆で協力しながら行政と病院への説得を続けていきましょう！



しん す た っ ふ しょう かい 新スタッフ紹介

せいしゃいん あだち しょういち
正社員 足立 祥一

2019年1月より短時間正社員になりました、
あだちしょういち
足立祥一です。

STEPでは2015年7月から登録ヘルパーとしてお
世話になっていましたが、少し前から、より深く関る
ことで自分にももう少し何か出来るのではないかと
考えるようになり、社員になることを希望しました。

むかしむかしの私は：IT・福祉・公務の中でテキ
トーに考えて、ほぼ初任給額だけを理由にIT系企業
に進路を決め、しばらくプログラマーとして色々な
仕事をしました。それはそれで楽しかったのですが、
いろいろあって結局10年程引きこもってしまいまし
た。そんな日々の中、新聞折込求人広告でSTEPの



存在を知り、直感的にこんな仕事ならやりたいかも、と思ったのですが、そこから更
に年単位の猶予が必要だったヘタレな私です。それでも結局ある日故あって働いて
給料がもらいたくなり、その日のうちにヘルパー募集への問い合わせメールを送り、
面接日程の連絡を頂いた日にはスーツを買い履歴書を作り…と突然動き始めました。
それから今日までは何だかあっという間でした。

実は登録時点での自分なりの目標は、研修費、あわよくばスーツ代等々分は稼いでプ
ラスマイナス0にすること、でした。その目標も徐々に、3ヶ月続ける、1年続ける、
と順調に伸びて、次第に質的にも変わっていきました。それと同時に皆様との関わり
の中で、縮こまっていた自分が、人間として広がっていく感じがした日々でした。嫌
なことや辛いことももちろんありますが、総じて今の自分は幸せだと感じています。
ちなみに最近の主な趣味はウェイトトレーニングと手話です。今年の目標はベンチプ
レス100kg達成と手話技能検定準2級合格です。

みなさま 皆様、これから（も）宜しくお願いします！

かいじょしゃいん きざわ しんたろう
介助社員 鬼澤 慎太郎

ことし かいじょしゃいん す て っ ぶ
今年から介助社員としてSTEPえどがわ
はたら きざわ しんたろう
で働くことになりました鬼澤 慎太郎です。と
いっても、もともとうろく ねんいじょう
元々登録ヘルパーとして10年以上
す て っ ぶ かいじょしゃ はたら
STEPえどがわで介助者として働いているの
で、知ってる方のなかには「今さら？」なんて
おも ひと し
思う人もいるかも知れませんが、ピカピカの
しんにゆうしゃいん
新入社員になりました！

こんかい かいほう しょうかい なに か
今回、会報のスタッフ紹介ページに何か書け！
い
と言われたので、せっかくなんでSTEPに
はい ころ おも だ おも
入った頃のことでも思い出してみようと思いま
す！

とうじ さい とき
当時21歳？くらいでその時やっていたアルバ
イトを辞めてふらふらしてるとき（本当に半端
じゃなくふらふらしてて実際地面からちょっと足とか浮いてたくらい）にSTEPの
はたら どうきゅうせい はたら
スタッフとして働いている同級生から「うちで働けば？」といわれ、「はあ、じゃあ、
まあ、ちょっとだけ…」ぐらいな感じで他にやりたいことが見つかるまでの繋ぎくら
いの気持ちでなんとなく働き始めたのがきっかけでした。

さいしょ なが つづ な じぶん む おも
最初はそんなに長く続けるつもりも無く、自分にヘルパーが向いてるとも思わな
かったときに前理事長から「始めたばかりで何も知らないのにこの仕事が向いてる
とか向いてないとか言う資格もないからとりあえず何年かやってみな」みたいな事を
いわれて「まあ、確かにそれはそうかも」って思ったのを覚えています。
それからあっという間に10数年、今では向いてるかどうかなんて考えることもない
けど、辞めたいって思った事が一度も無いってことを思えば向いてないって事は無い
のかなって思います。

むかし きざわ やろう ど な
そういえば昔、「鬼澤っ！てめえ！この野郎ー！！」って怒鳴りながらもヘルパー
として育ててくれた利用者さんに「お前、30までは遊んでいいからそのあとはしっ
かりしろよ」って言われたのを思い出しました。

す かいじょしゃいん おも
なので30もとっくに過ぎたのでしっかりと介助社員になろうと思います！そんな
かん 感じでこれからも変わらずよろしくお願ひいたします！



かいじょしゃいん うえの つよし
介助社員 上野 剛

この度、STEPエどがわで介助社員になりました。
上野 剛 40歳です。

STEPエどがわとの出会いは、STEPの社員である私の奥さんのお姉さんでもある、田中麻実さんより剛、STEPで仕事やっちゃいなよ！YOUやっちゃいなよ！みたいな軽いお言葉を頂き、介護、介助の違いも分からない私でしたが。。。やってみよう！ということで人生初の介助ヘルパーが誕生しました。

今、振り返ってみると見ることでやる事が全て初めてだった私、衝撃の連続でした。一言で表すなら(皆、必死で生きている！)でしょうか！

登録ヘルパーで1年3ヶ月、色々な方々と出会い、関わらせてもらう中で、ここにしか無い経験や考えを沢山、学ばせて頂いて、自分自身、すごく成長させて頂きました。

まだ始まったばかりのヘルパー剛ですが、STEPエどがわの考えである「どんな重度の障害があっても地域で排除されることなく当たり前で生活できる社会を」ということに私も共感ができ、自分も一緒にそんな社会にしていけたらと思います！日々、勉強！新入社員、上野剛宜しくお願いします。



福祉機器・介護用品・住宅改造のお問い合わせは
お気軽に当店まで！ 自社工場完備で修理・改造がすぐ！

— 福祉機器のトータルプランナー —

有限会社 パムック



江戸川区南篠崎町 2-16-2 第2相栄ビル3F
(レンタル車いす・車いす保険も取扱っております)

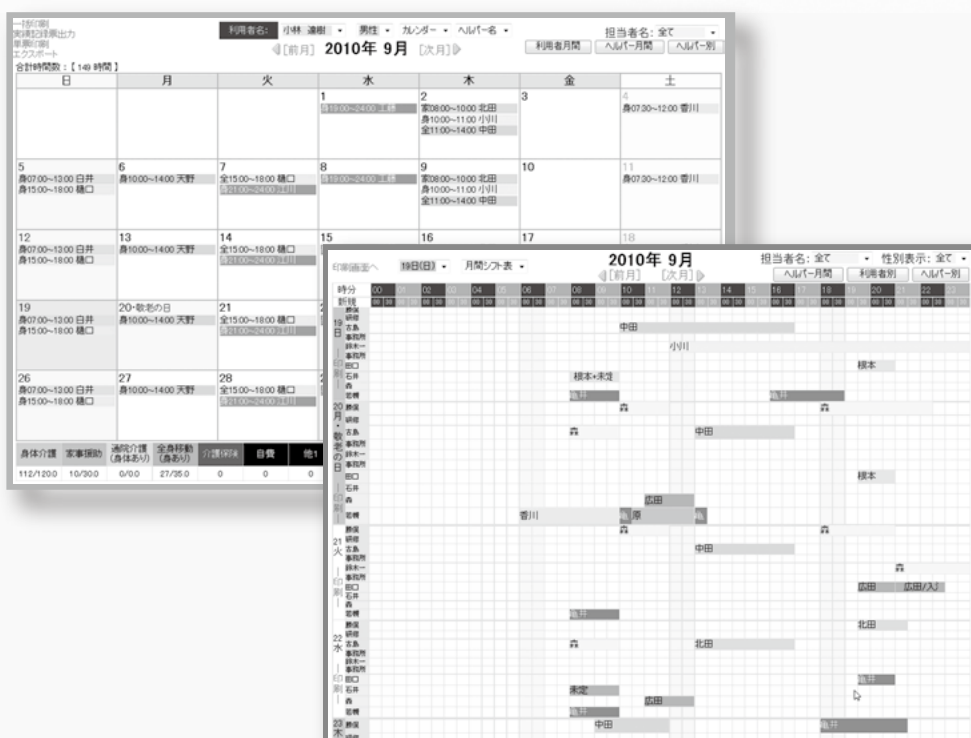
TEL03(5666)4801 | FAX03(5666)4802

シフト表の
作成って
もうイヤ!



月額
800円
から

ヘルパーアシスト ならできる。



<http://www.helper-soft.net>

開発・販売元
mit's
COMMUNICATIONS

有限会社ミッツコミュニケーションズ
〒133-0065
東京都江戸川区瑞江2-6-11 プレステージ瑞江303
電話 03-5636-6027 FAX 03-5636-6024

活動報告

【内部活動：STEP が主催、参加した活動】

2018 年

4/15 お料理 I L P @ 事務所

4/21 3 号研修

5/11 防災ふらっとカフェ

5/13 S T E P バスハイクマザー牧場

6/1 防災ふらっとカフェ

6/9、10 20 時間研修

6/10 お料理 I L P @ フレンドホール

6/12 ヘルパー研修会

6/23 防災ふらっとカフェ

6/28 S T E P えどがわ総会

7/13 ヘルパー研修会

7/17 ~ 7/29 日米 I L 交流ツアー

【外部活動：外で活動してきたこと】

2018 年

4/18 江戸川防災会議

4/24 成田空港バックヤード視察 J A L

6/19 名古屋城木造天守にエレベーター設置を
 実現するアピール行動（名古屋大行進）

7/13 I L P リーダーズ@東部区民館

7/17 J I C A アフリカ研修

7/22 もぐら祭

8/4 えどがわ はなびたいかい かんしょうかい
江戸川花火大会鑑賞会

7/28 さがみはらついでいしゅうかい
相模原追悼集会

8/5 くるまいす かいすいよく じつしたいけん
車椅子で海水浴！バリアフリービーチ実施体験
@ 葛西臨海公園

8/21 ~ 22 じかんけんしゅう
20時間研修

8/22 じやいか けんしゅう
JICAロシア研修

8/24 けんしゅうかい とうぶくみんかん
ヘルパー研修会@東部区民館

8/29 ばりあふりーえいがじょうえいかい とうだいこまば
BF映画上映会（東大駒場キャンパス）

9/12 ~ 13 ちうけんしゅう
3号研修

9/12 ~ 13 ちうつう けんしゅう
交通サポートマネージャー研修

9/14 けんしゅうかい
ヘルパー研修会

9/14 じかんけんしゅう ほこう
20時間研修の補講

9/18 ささがわへいわざいだん ひなんくんれん
笹川平和財団避難訓練

9/20、21 じかんけんしゅう
20時間研修

9/16 しゃくねつ とうぶくみんかん
灼熱バザー東部区民館

9/22 ぼうさい
防災ふらっとカフェ
「女性のちから X 防災」

9/26 ~ 27 そうだんしえんげんにんしやけんしゅう
相談支援現認者研修

9/27 ゆーあーる きこう ゆにばーさるでざいけんしゅう よこはま
UR機構 U D 研修 横浜

10/20 す て こ ばーべきゅーし のぎきこうえん
STEP 子BBQ篠崎公園

10/17 けんしゅう
ヘルパー研修

10/17 じやいか ちうつうけんしゅう
JICA交通研修

10/25 みなみこいわだいにしょうがっこうこうぎ
南小岩第二小学校講義

10/27 しゅくとくだいがくさい
淑徳大学祭

10/30 こつこうしょうあいしーてい
国交省ICTヒアリング

11/8 えいが みちくさ じょうえいかい
映画「道草」上映会

11/10 ~ 11 じかんけんしゅう
20時間研修

11/15 けんしゅうかい
ヘルパー研修会

11/28 きんきゅうしゅうかい
緊急集会

12/ 5 ぼうさい
防災ふらっとカフェ

あんらくし そんげんし もんだいてん かいじょしゃかくほ
安楽死・尊厳死の問題点と介助者確保について

12/5 しゅくとくだいこうぎ
淑徳大講義

12/23 す て っ ぶ かい
STEP クリスマス会

1/16 かわせくぎめんだん
川瀬区議面談

1/17 にしかわ しやちやうらいほう
西川ボーリング社長来訪

1/22 けんしゅうかい
ヘルパー研修会

1/28 ~ 2/1 みずえ ちゅう
瑞江3中チャレンジ・ザ・ドリーム

2/4 ~ 8 はるえちゅう
春江中チャレンジ・ザ・ドリーム

2/7 ピアカンビギナーズ@とうぶくみんかん
東部区民館

2/9 ~ 10 じかんけんしゅう
20時間研修

2/11 さんけんしゅう
3号研修

2/22 しゃべってみ～な：とうぶくみんかん
東部区民館

3/9 ~ 10 じかんけんしゅう
20時間研修

3/17 さんけんしゅう
3号研修

1/5 と ばりあふりーじやうれい つうろはば さいけんしやう
都 B F 条例ホテル通路幅の再検証

1/11 だい き しょうがいとうじしや
第12期バリアフリー障害当事者リーダー
ようせいけんしゅうじつこういんかい しずおか
養成研修実行委員会 静岡

1/23 かわさきしゅうがくさいばんぼうちやう よこはまちさい
川崎就学裁判傍聴@横浜地裁

2/8 だい き しょうがいとうじしや
第12期バリアフリー障害当事者リーダー
ようせいけんしゅう いん しずおか
養成研修 in 静岡

2/14 そうだんしえんけんしゅうけんとうかい
相談支援研修検討会

2/18 ~ 2/20 じ る じよせいしやうがいしや
J I L 女性障害者
エンパワメントワークショップ@おおさか
大阪

2/22 しやりやう だんさ すきまけんとうかい
ホームと車両の段差と隙間検討会

2/26 こつこうしやうひやうかかいぎ
国交省評価会議

2/26 みなみこいわだいにしやうがっこう こうぎ
南小岩第二小学校講義

2/28 けんとういいんかい
ホームボランティア検討委員会

2/28 かいりやうがた しじやうかい
改良型ジャパントクシー試乗会

3/4 せいどう いえ べんきやうかい とうきやうとじやうれい
青洞の家 勉強会「東京都条例」

3/5 ろうどう
労働フォーラム

3/5 きやうせいふにんしゅじゅつぎやうさいほう いんないしゅうかい
強制不妊手術救済法 院内集会

3/27 まる じつげん
インクルーシブ丸ごと実現プロジェクト
せいかほうこくしゅうかい
成果報告集会

3/28 とうきやうとしやうがいしや りかいそくしんおよ
東京都障害者への理解促進及び
さべつかいしやう すいしん かん じやうれい せつめいかい
差別解消の推進に関する条例」説明会

かい ぶん ぼ しゃう 会 員 募 集

す て っ ぶ S T E Pエどがわは、す て っ ぶ S T E Pポリシーとす て っ ぶ くん もと しょうがいしゃ
じりつせいかつ かの かか さまざま もんだい と く ひいてはちい き ね
の自立生活に係わる様々な問題に取り組み、ひいては地域に根ざした
しゃかいこうけんだんたい
社会貢献団体になることを目指しています。

つきましては、とうほうじん かつどうしゆし さんどう みなさま かいいん せい
さんじよ 賛助)になっていただき、とも じりつせいかつ す て っ ぶ
そだ くだ なかま ぼしゆう
育てて下さる仲間を募集します。

せいはいいん せいはいいん とうほうじん ていかん さだ そうかい さんか
正会員 (正会員は、当法人の定款に定めた総会に参加できます)

- とうろくりよう 5,000 えん にゆうかいじ
・登録料 円 (入会時のみ)
- かいひ 5,000 えん ねん
・会費 円/年

かいいん さんじよかいいん
サポーター会員 (賛助会員)

- こじん 1 くち えん ねん くちいじよう
・個人 口 3,000 円/年 (1 口以上)
- だんたい ほうじん 1 くち えん ねん くちいじよう
・団体・法人 口 10,000 円/年 (1 口以上)

かいいん とうほうじん かんこうぶつ あんない とう そうふいた
会員には、当法人の刊行物、イベント案内チラシ等を送付致します。

かいひのうにゆうさき
会費納入先

ゆうびんふりかえ じりつせいかつ
<郵便振替> 自立生活センターステップエどがわ No.00110-0-579238

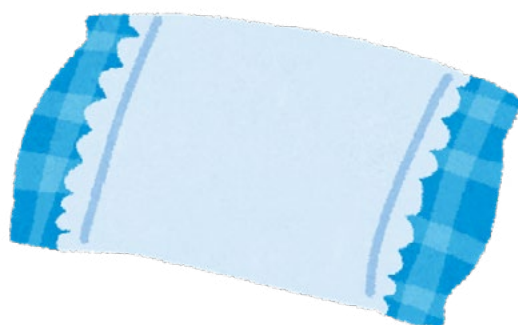
ぎんこうこうざ とくていひえいりかつどうほうじんじりつせいかつ
<銀行口座> 特定非営利活動法人自立生活センターステップエどがわ

みつびしゆーえふじえーぎんこう みずえしてん ふつう
三菱UFJ銀行 瑞江支店 普通 0548550



編集後記

へん しゅう こう き



～タオル一枚分の厚さで～

人は寝ている時に普通寝返りをしますが、私の場合は寝たら朝まで同じ姿勢で寝返りをしません。その為枕の重要性が増し、合わない枕を使用していると頭痛や肩こりがして、日常生活に支障をきたすことがある。首回りを測定して作る自分専用枕でもいまいちしっくりとこない。特に高さが。その時にとった対策が低い枕にタオルを引いて高さ調整を繰り返してようやく自分の高さに合った枕にすることが出来た。これに共通しているのが、車椅子のシーティングではないであろうか。座面や背中のクッション質、厚さ、角度など1センチ、いやそれ以下の微妙な調整で車椅子操作が楽になり生活の質が向上する事がある。分かっているにもかかわらず先延ばししてしまうが、今一度自分自身の生活を見つめてみるのもいいかもしれない。(中曽根)

へんしゅう
編集 :



〒133-0065 東京都江戸川区南篠崎町3-9-7
TEL 03-3676-7422 FAX 03-3676-7425
WEB <http://www.step-edogawa.com/>
E-mail main@step-edogawa.com